

男女別労働力生命表：昭和60年

石川 晃

1. はじめに

労働力の需給量をあらかず労働力率は、経済活動人口構造の基本的指標として重要な意味をもち、その需給バランスは産業・就業構造とも密接に関係している。とくに我が国の経済成長を支えてきた一つの要因は、過去における豊富な労働力の供給によるものであった。近年の人口の高齢化に伴い労働力の高齢化も急速に進み、一方高学歴化による若年労働力の減少が、さらに労働力人口の年齢構成を変化させてきている。また女子労働力人口の増加により、社会制度や家族制度にも影響を及ぼしてきている。さらに社会的な問題となっている中高年齢者の雇用問題や定年時期等を考察する上でも基本的な資料の整備が必要であり、本稿は、昭和60年労働力生命表を作成し、労働力状態の解析を行ったものである。

人口問題研究所では、戦前（昭和5年）および戦後（昭和25年以降）については、国勢調査実施年たびに労働力生命表を作成してきており、昭和50年までは、『日本人男子の簡速労働力生命表』¹⁾と題して発表してきた。前回の昭和55年²⁾からは、それまで男子のみについてのものであったが、女子についても算出し、今回はそれに続くものである。さらに、諸率算出に用いる基礎データとして、年齢区分は各歳別を用い、男女の比較や年齢別変化を詳細に分析しうることを可能ならしめた。

労働力生命表は、普通生命表の応用であり、普通生命表の年齢別静止人口 L_x と実際人口の年齢別労働力率 W_x とを基礎として、労働力への加入、労働力からの死亡と引退による離脱、平均労働力余命などを計算したものである³⁾。

生命表の理論にそって換言するならば、ある一定期間死亡状況が一定であり、労働力率も一定であるとした場合の、そこから生じる労働力純移動（加入・離脱）をあらわしたものである。逆のいい方をするならば、ある時点（ここでは昭和60年）での労働力率は、労働力生命表によって導かれた労働力移動が一定期間持続した時の、労働力状態であるといえる。標準化理論としてとらえた場合、静止人口を標準人口とした時の労働力人口であり、標準化法の一つと考えることもできる。

1) 過去の推移（昭和25～50年）については、石川晃、「日本人男子の簡速労働力生命表：昭和50年」、人口問題研究所、『人口問題研究』第149号、1979年1月刊行を参照。

2) 昭和55年については、石川晃、「男女別労働力生命表：昭和55年」、人口問題研究所、『人口問題研究』第168号、1983年10月刊行を参照。

3) 根本的には、Wolfbein - Wool の作成方法によった。詳しくは、U. S. Department of Labor, Bureau of Labor Statistics, "Tables of Working Life, Length of Working Life for Men", *Bulletin* No. 1001, July 1950. を参照。

2. 労働力生命表の作成方法

(1) 基礎資料

労働力生命表作成には、実際人口の年齢別労働力率と、普通生命表の年齢別静止人口が必要である。労働力率は、総務庁統計局、『昭和60年国勢調査 第3巻 第2次基本集計結果 その1 全国編』、昭和62年10月刊により、男女年齢各歳別労働力率を計算した。また、静止人口については、人口問題研究所、『第39回簡速静止人口表（生命表）（昭和60年4月1日～61年3月31日）』（研究資料第242号）、昭和61年12月刊による男女年齢各歳別静止人口 ${}_n L_x$ を用い、死亡率は、同生命表生年別死亡率 \bar{q}_x を用いた。

(2) 諸関数の計算

1) 基礎データの補整

国勢調査による年齢別人口には労働力状態不詳が含まれている。そのため年齢別労働力率を算出する際には、労働力状態不詳分を除いたものを分母人口とした。さらに、年齢各歳別にみると多少滑らかでない労働力率になってしまう年齢層があり、補整を行った。補整された値を用いたのは、男子の30歳～44歳までで、それ以外については、実際の労働力率を用いた。

2) 静止労働力人口の計算

静止労働力人口は、年齢別労働力率を、普通生命表の年齢別静止人口を標準とした場合の労働力人口として求める。すなわち、年齢別静止人口 ${}_n L_x$ 、年齢別労働力率 ${}_n W_x$ 、静止人口から生じる労働力人口を静止労働力人口 ${}_n L_{wx}$ とすると、

$${}_n L_{wx} = {}_n L_x \cdot {}_n W_x$$

より求める。

3) 労働力への加入率および労働力からの離脱率の計算

労働力への加入数 ${}_n A_x$ は、ある年齢（階級）からつぎの年齢（階級）までの間に、労働力へ加入しながら、死亡により次の年齢に達しないものも含めての加入数であり、

$${}_n A_x = {}_n L_{wx+n} - {}_n L_{wx} + {}_n L_{wx} \cdot \bar{q}_x$$

により求める。ただし、加入は労働力率が最高水準に達する年齢（階級）まで行われることとし、その年齢（階級）の前まで計算する。すなわち、

$${}_n L_{wx+n} \geq {}_n L_{wx} - {}_n L_{wx} \cdot \bar{q}_x$$

のときのみ計算を行う。

労働力への加入率 ${}_n a_x$ は、加入数 ${}_n A_x$ をはじめの年齢（階級）の静止人口で割ったものであり、

$${}_n a_x = {}_n A_x / {}_n L_x$$

より計算される。

労働力からの離脱は、加入と同じく、ある年齢（階級）からつぎの年齢（階級）に移行したときに、労働力から離脱する net のものである。また、労働力からの離脱は、死亡によるものと、引退によるものがある。

労働力率が最高水準に達する年齢（階級）まで、すなわち

$${}_n L_{wx+n} \geq {}_n L_{wx} - {}_n L_{wx} \cdot \bar{q}_x$$

のときには、死亡のみによる離脱とみなされ、離脱率 ${}_n \bar{q}_x^*$ は、死亡率 \bar{q}_x と等しい。離脱数 ${}_n S_x$ は

$${}_n S_x = {}_n L_{wx} \cdot {}_n \bar{q}_x$$

となる。その後の年齢（階級），または

$${}_n L_{wx+n} < {}_n L_{wx} - {}_n L_{wx} \cdot {}_n \bar{q}_x$$

のときにおける離脱数 ${}_n S_x$ は，

$${}_n S_x = {}_n L_{wx} - {}_n L_{wx+n}$$

であり，離脱率 ${}_n \bar{q}_x^s$ は

$${}_n \bar{q}_x^s = {}_n S_x / {}_n L_{wx}$$

より計算される。

さらに，労働力からの離脱を，死亡によるものと引退によるものとの2つの原因にわけると，死亡による離脱率 ${}_n \bar{q}_x^d$ は，

$${}_n \bar{q}_x^d = {}_n \bar{q}_x \cdot (2 - {}_n \bar{q}_x^s) / (2 - {}_n \bar{q}_x)$$

であり，引退による離脱率 ${}_n \bar{q}_x^r$ は，

$${}_n \bar{q}_x^r = {}_n \bar{q}_x^s - {}_n \bar{q}_x^d$$

によって求める。

4) 平均労働力余命の計算

労働力としての残存数 l_{wx} は，各歳別に求められた静止労働人口 L_{wx} により

$$l_{wx} = (L_{wx-1} + L_{wx}) / 2$$

より計算する。

あとは，普通生命表と同様に，平均労働力余命 ${}^o e_{wx}$ を

$${}^o e_{wx} = \frac{\sum L_{wx}}{l_{wx}}$$

によって求める。ただし，若年齢での労働力率は当然低く，静止人口 L_x と労働力率 W_x とをかけて求めた静止労働力人口 l_{wx} は，小さくなってしまふ。その静止労働力人口 l_{wx} をそのまま平均労働力余命の計算に使用した場合，労働力率が最高水準の年齢に達するまで，労働力への加入を除外してしまふことになる。それは意味をなさないものになってしまう。そこで，労働力率が最高の水準に達するまでの年齢については，将来労働力率が最高水準に達すると仮定し，最高水準の年齢における労働力率を用いて計算する。さらに女子の労働力率は，最高水準に達した後低下し，再び山を形成するM字曲線を描く。そのため，第1のピークと第2の山との間を直線により補間し，労働力率 W_x を求め，それを用いて計算する。

3. 労働力の推移

昭和60年現在の労働力人口は，6,039万人であり，うち男子が6割強の3,707万人で女子が2,332万人であった。年齢別に人口ピラミッドによってみると（図1参照），労働力人口は，人口の年齢構成に大きく左右されている。特に，戦後のベビー・ブーム期（昭和22～24年）生まれの人口であ

る36～38歳が最も多く、逆に39～40歳で少ないかたちになっている。

労働力率の推移をみると（表1参照）、男子15歳以上労働力人口の割合は、昭和40年から45年にかけて微増した以外昭和25年以降一貫して低下が進んでいる。年齢別にみると、若年齢および高年齢における低下が大きい。とくに15～19歳での減少が著しく昭和25年には64%であったが60年には19%と、約3分の1弱にまで低下してきている。65歳以上については、45年まではほぼ55%程度で安定していたが、50年以降急減し60年には42%にまで減少している。同様に女子の労働力率についてみると、

総数では、50%前後で推移してきていたが、昭和50年に46%にまで低下しその後緩やかに上昇してきている。年齢別では、男子と同じく15～19歳で一貫した低下がみられる。

つぎに、昭和60年の年齢別労働力率をみると（図2参照）、男子は逆U字型の曲線を示し、15歳から25歳まで急上昇し、その後99%程度で安定し、50歳を過ぎたころから低下が始まる。女子労働力率の場合、M字型パターンを示し、15歳から22歳まで増加し約78%に達し1回目のピーク値を示す。その後23歳から低下し30歳で約47%となり、再び上昇する、以降なめらかに上昇し45歳で67%に達しその後低下する。昭和60年について55年と比較すると、男子では、50歳半ばまではほぼ同水準であるが、それ以降の高年齢で低下がみられる。女子では、20歳初めから50歳代前半まではほぼ一様に増加し、若年齢および高年齢ではあまり変化がみられなかった。

図1 年齢別人口および労働力人口：昭和60年

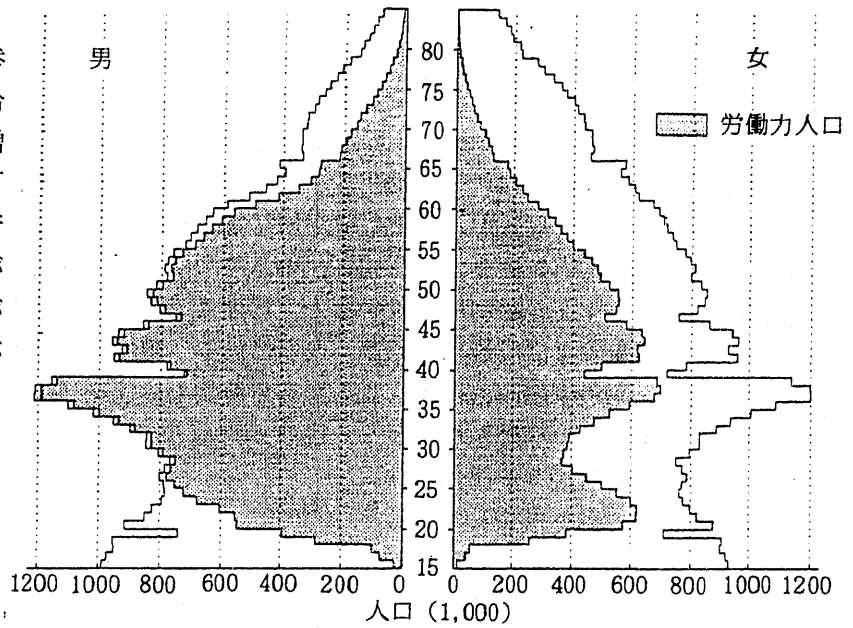
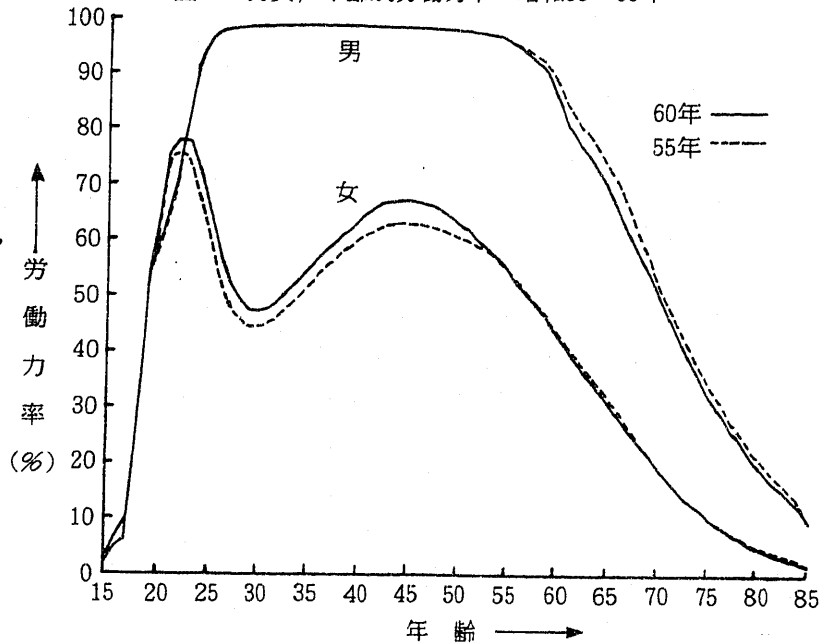


図2 男女、年齢別労働力率：昭和55・60年



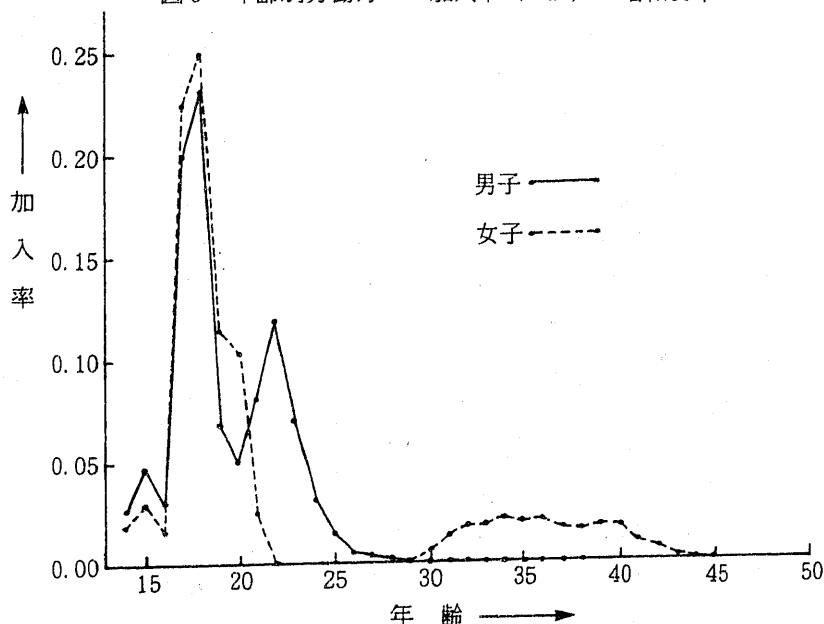
4. 労働力生命表 結果の説明

昭和60年男女別労働力生命表の算定結果は、表2および表3のとおりである。その結果をふまえわが国の労働力状態を分析し、現在の状況を説明する。

男女年齢各歳別労働力生命表(表3)によって、まず男子の労働力についてみると、労働力率 W_x は38歳でピークを示すのに対し、年齢別静止労働力人口 L_{wx} は、29歳で最も多くなっている。年齢別に昭和55年と比較すると、59~69歳にかけて減少がみられ、それ以外の年齢については増加している。同様に女子についてみると、労働力率がM字型分布を形成しており、静止労働人口も同型を示している。静止労働力人口の第1の山は22歳、第2の山は45歳で現われ、これは労働力率と同年齢である。ちなみに昭和55年と年齢別に比較すると、20歳までの若年齢と55歳から66歳までで低下を示し、それ以外の21~54歳および67歳以上で多くなっている。男女とも高年齢における静止労働力人口の5か年間の増加は、死亡率の改善によってもたらされたものである。

つぎに労働力への年齢別加入率についてみると(図3参照)、男女ともほぼ3つの山を形成している。まず第1の山は15歳時におけるもので僅かであるが山を形成している。この年齢時は中学卒業時期に一致し、女子に比べ男子の方が若干高い。つぎの第2の山は、17~18歳にかけての高校卒業時期に高率を示し、この年齢では男子に比べ女子の方が加入率が高い。この第1と第2の山での男女差は、高校および大学への進学率の違いが影響したものである。第3の山の時期は男女で異なり、男子では22歳の大学卒業時期に山を形成する。

図3 年齢別労働力への加入率(a_x):昭和60年



それに対し、女子では第2の山以降20歳時(短大卒業時期)に多少低下が鈍りその後22歳まで一旦加入が無くなり、30歳以降で再び加入が始まり第3の山を形成する。その山はほぼ35歳前後の年齢でピークをむかえ40歳代前半まで加入が続く。

労働力からの年齢別離脱率 \bar{q}_x^L は、死亡によるもの \bar{q}_x^d と引退によるもの \bar{q}_x^r があり、それぞれ加齢とともに高率となっていく。

平均労働力余命 \bar{e}_{wx} は、15歳時で男子51.61年、女子45.09年であり、その男女差は6.52年、一般の平均余命 \bar{e}_x との差は、男子9.02年、女子21.14年となった。昭和55年の結果では、男子51.61年、女子44.11年であり、男女差は、7.54年であった。この5年間で、男子の伸びはなく、女子で0.98年の伸長がみられた。

表1 男女年齢別労働力率の推移

(%)

年 齢	昭和60年	55年	50年	45年	40年 1)	35年 1)	30年 1)	25年 2)
男								
総 数	80.4	82.1	83.4	84.3	83.3	85.0	85.3	86.4
15 ~ 19	19.2	20.3	23.3	36.5	38.6	51.6	54.3	64.3
20 ~ 24	74.7	74.7	79.1	83.5	87.1	87.9	88.2	90.5
25 ~ 29	97.0	97.6	97.8	98.2	97.9	96.9	96.2	95.5
30 ~ 34	98.2	98.6	98.8	98.6	98.5	97.7	97.0	} 97.1
35 ~ 39	98.4	98.7	98.7	98.5	98.4	97.7	97.3	
40 ~ 44	98.4	98.4	98.4	98.3	98.3	97.6	97.4	} 97.0
45 ~ 49	98.0	98.0	98.1	98.1	98.0	97.1	97.0	
50 ~ 55	97.1	97.3	97.5	97.3	97.2	96.0	95.5	} 92.4
55 ~ 59	93.1	94.0	94.7	94.2	93.8	90.5	91.1	
60 ~ 64	78.3	81.5	85.4	85.8	85.2	82.5	82.5	} 65.2
65歳以上	41.6	46.0	49.7	54.4	55.1	54.4	56.5	
女								
総 数	47.7	46.9	46.1	50.9	49.8	50.9	50.6	50.2
15 ~ 19	17.4	18.8	22.6	35.7	37.6	49.6	50.1	56.7
20 ~ 24	73.3	71.1	66.8	70.8	69.7	69.4	68.2	64.0
25 ~ 29	54.1	49.4	43.5	45.1	46.5	50.2	51.9	48.3
30 ~ 34	49.2	46.5	43.2	47.3	48.0	51.4	49.6	} 50.0
35 ~ 39	57.9	55.5	52.8	56.3	58.3	55.1	53.5	
40 ~ 44	65.8	61.8	59.7	63.6	62.1	56.8	55.6	} 53.2
45 ~ 49	65.9	62.3	61.9	64.6	62.6	56.8	54.5	
50 ~ 55	59.8	58.7	58.6	60.9	57.3	51.8	51.4	} 48.2
55 ~ 59	49.9	50.7	50.9	53.7	50.1	46.8	45.8	
60 ~ 64	37.9	38.8	39.2	43.3	39.4	39.2	38.5	} 27.2
65歳以上	15.2	16.1	15.8	19.6	17.6	21.0	20.7	

各年国勢調査による。

率算出に用いた分母人口は労働力状態「不詳」を含んでいる。

そのため、労働力生命表に用いた労働力率とはかならずしも一致しない。

総数は年齢15歳以上によるもの。

1) 1%抽出集計結果。

2) 10%抽出集計結果。

表2 労働力生命表(年齢5歳階級別): 昭和60年

年齢階級	静止人口	労働力		労働力への加入率	労働力からの離脱率			平均余命		平均余命と平均労働力余命との差
		率	数		すべての原因による	死亡による	引退による	一般	労働力	
x	nLx	$nW_x(\%)$	$nLwx$	nax	$\frac{-s}{nq_x}$	$\frac{-d}{nq_x}$	$\frac{-r}{nq_x}$	e_x	e_{wx}	$e_x - e_{wx}$
(1) 男										
10~14	495,152	-	-	0.19213	-	-	-	-	-	-
15~19	494,146	19.25	95,133	0.55537	0.00409	0.00409	-	60.63	51.61	9.02
20~24	492,127	75.02	69,177	0.22355	0.00400	0.00400	-	55.83	46.80	9.03
25~29	490,159	97.46	477,714	0.01044	0.00411	0.00411	-	51.05	41.97	9.08
30~34	488,143	98.51	480,867	0.00086	0.00557	0.00557	-	46.24	37.13	9.12
35~39	485,423	98.60	478,605	-	0.00986	0.00883	0.00103	41.44	32.29	9.15
40~44	481,133	98.49	473,886	-	0.01862	0.01431	0.00430	36.71	27.53	9.18
45~49	474,231	98.07	465,064	-	0.03336	0.02398	0.00939	32.09	22.90	9.19
50~54	462,808	97.13	449,547	-	0.07720	0.03705	0.04015	27.64	18.45	9.19
55~59	445,311	93.16	414,842	-	0.20380	0.04997	0.15383	23.43	14.34	9.10
60~64	421,205	78.42	330,296	-	0.28741	0.07313	0.21428	19.41	11.54	7.87
65~69	386,707	60.86	235,366	-	0.38832	0.11432	0.27400	15.58	9.30	6.28
70~74	335,479	42.91	143,968	-	0.49843	0.18749	0.31095	12.07	7.46	4.61
75~79	261,002	27.67	72,210	-	0.61194	0.29980	0.31213	8.99	6.20	2.79
80~84	168,283	16.65	28,022	-	0.74038	0.43366	0.30672	6.55	5.23	1.32
85~	114,661	9.21	10,558	-	-	-	-	4.71	3.48	1.23
(2) 女										
10~14	496,186	-	-	0.17391	-	-	-	-	-	-
15~19	495,754	17.41	86,289	0.55958	0.00141	0.00141	-	66.23	45.09	21.14
20~24	495,056	73.44	363,581	-	0.26329	0.00153	0.26176	61.30	40.14	21.16
25~29	494,183	54.20	267,853	-	0.09269	0.00220	0.09048	56.40	35.59	20.80
30~34	493,042	49.29	243,026	0.08661	0.00321	0.00321	-	51.50	31.17	20.34
35~39	491,460	57.98	284,951	0.07790	0.00494	0.00494	-	46.63	26.69	19.95
40~44	489,034	65.81	321,831	0.00112	0.00752	0.00752	-	41.81	22.16	19.64
45~49	485,356	65.92	319,958	-	0.10297	0.01101	0.09196	37.05	19.00	18.04
50~54	479,757	59.82	287,012	-	0.17991	0.01582	0.16409	32.36	15.33	17.03
55~59	471,490	49.92	235,377	-	0.26004	0.02285	0.23720	27.79	12.60	15.20
60~64	459,270	37.92	174,169	-	0.33462	0.03626	0.29837	23.32	10.37	12.95
65~69	439,699	26.36	115,888	-	0.44862	0.05815	0.39048	19.02	8.48	10.54
70~74	407,929	15.66	63,898	-	0.54077	0.10303	0.43773	14.96	6.97	8.00
75~79	354,122	8.29	29,344	-	0.63059	0.18766	0.44294	11.25	6.04	5.20
80~84	268,764	4.03	10,840	-	0.66788	0.33389	0.33399	8.11	5.27	2.84
85~	245,143	1.78	4,355	-	-	-	-	5.66	3.59	2.07

表3 労働力生命表(年齢各歳別):昭和60年

(1) 男

年 齢	静止人口	労働力		労働力への加入率	労働力からの離脱率			平均余命		平均余命と平均労働力余命との差
		率	数		すべての原因による	死亡による	引退による	一般	労働力	
x	nL_x	$nW_x(\%)$	nL_{wx}	a_x	$n\bar{q}_x^s$	$n\bar{q}_x^d$	$n\bar{q}_x^r$	e_x	e_{wx}	$e_x - e_{wx}$
14	98,991	--	--	0.02736	--	--	--	--	--	--
15	98,957	2.74	2,709	0.04753	0.00050	0.00050	--	60.63	51.61	9.02
16	98,908	7.49	7,410	0.03059	0.00067	0.00067	--	59.65	50.64	9.01
17	98,841	10.55	10,431	0.19936	0.00080	0.00080	--	58.69	49.68	9.01
18	98,763	30.51	30,128	0.23162	0.00086	0.00086	--	57.73	48.72	9.02
19	98,677	53.69	52,977	0.06818	0.00088	0.00088	--	56.78	47.76	9.02
20	98,591	60.51	59,658	0.05131	0.00087	0.00087	--	55.83	46.80	9.03
21	98,506	65.65	64,666	0.08100	0.00084	0.00084	--	54.88	45.84	9.04
22	98,423	73.75	72,590	0.11871	0.00081	0.00081	--	53.92	44.87	9.05
23	98,343	85.63	84,215	0.07001	0.00079	0.00079	--	52.97	43.91	9.06
24	98,265	92.64	91,034	0.03171	0.00078	0.00078	--	52.01	42.94	9.07
25	98,188	95.81	94,079	0.01424	0.00079	0.00079	--	51.05	41.97	9.08
26	98,111	97.24	95,403	0.00528	0.00080	0.00080	--	50.09	41.00	9.09
27	98,032	97.77	95,845	0.00356	0.00081	0.00081	--	49.13	40.04	9.09
28	97,953	98.12	96,116	0.00236	0.00080	0.00080	--	48.17	39.07	9.10
29	97,875	98.36	96,270	0.00073	0.00079	0.00079	--	47.21	38.10	9.11
30	97,798	98.43	96,266	0.00038	0.00080	0.00080	--	46.24	37.13	9.12
31	97,719	98.47	96,226	0.00048	0.00085	0.00085	--	45.28	36.16	9.12
32	97,636	98.52	96,191	0.00026	0.00093	0.00093	--	44.32	35.19	9.13
33	97,545	98.55	96,127	0.00012	0.00103	0.00103	--	43.36	34.22	9.14
34	97,445	98.56	96,040	0.00002	0.00112	0.00112	--	42.40	33.26	9.14
35	97,336	98.56	95,935	0.00019	0.00118	0.00118	--	41.44	32.29	9.15
36	97,220	98.58	95,840	0.00037	0.00127	0.00127	--	40.49	31.33	9.16
37	97,097	98.62	95,754	0.00009	0.00140	0.00140	--	39.54	30.37	9.17
38	96,961	98.63	95,629	--	0.00194	0.00157	0.00036	38.59	29.42	9.17
39	96,809	98.59	95,443	--	0.00202	0.00176	0.00025	37.65	28.47	9.17
40	96,638	98.56	95,251	--	0.00201	0.00195	0.00005	36.71	27.53	9.18
41	96,449	98.56	95,060	--	0.00256	0.00213	0.00043	35.78	26.59	9.19
42	96,244	98.52	94,816	--	0.00295	0.00230	0.00065	34.85	25.66	9.19
43	96,022	98.45	94,536	--	0.00318	0.00252	0.00066	33.93	24.73	9.19
44	95,780	98.39	94,236	--	0.00364	0.00281	0.00083	33.01	23.81	9.20
45	95,511	98.31	93,893	--	0.00473	0.00313	0.00159	32.09	22.90	9.19
46	95,211	98.15	93,449	--	0.00425	0.00348	0.00077	31.19	22.00	9.19
47	94,880	98.07	93,052	--	0.00500	0.00384	0.00116	30.29	21.10	9.19
48	94,515	97.96	92,587	--	0.00535	0.00424	0.00111	29.40	20.20	9.20
49	94,114	97.85	92,091	--	0.00711	0.00473	0.00237	28.51	19.32	9.20

表3 労働力生命表(つづき)

(1) 男(つづき)

年 齢	静止人口	労働力		労働力への加入率	労働力からの離脱率			平均余命		平均余命と平均労働力余命との差
		率	数		すべての原因による	死亡による	引退による	一般	労働力	
x	nL_x	$nW_x(\%)$	$nLwx$	a_x	${}_n\bar{q}_x^s$	${}_n\bar{q}_x^d$	${}_n\bar{q}_x^r$	e_x	e_{wx}	$e_x - e_{wx}$
50	93,668	97.62	91,437	-	0.00767	0.00532	0.00235	27.64	18.45	9.19
51	93,169	97.39	90,735	-	0.00795	0.00595	0.00200	26.78	17.58	9.20
52	92,614	97.19	90,014	-	0.00942	0.00655	0.00287	25.93	16.72	9.20
53	92,006	96.91	89,166	-	0.01116	0.00712	0.00404	25.09	15.88	9.20
54	91,350	96.52	88,172	-	0.01684	0.00765	0.00919	24.26	15.09	9.17
55	90,648	95.63	86,687	-	0.01888	0.00820	0.01069	23.43	14.34	9.10
56	89,901	94.60	85,050	-	0.01985	0.00876	0.01109	22.62	13.59	9.03
57	89,109	93.55	83,361	-	0.02652	0.00932	0.01720	21.81	12.88	8.93
58	88,271	91.93	81,150	-	0.03541	0.00995	0.02546	21.00	12.24	8.76
59	87,382	89.58	78,277	-	0.06700	0.01057	0.05643	20.20	11.83	8.38
60	86,431	84.50	73,033	-	0.06316	0.01151	0.05165	19.41	11.54	7.87
61	85,410	80.11	68,420	-	0.04328	0.01262	0.03066	18.63	11.11	7.52
62	84,315	77.64	65,459	-	0.04922	0.01359	0.03563	17.86	10.57	7.28
63	83,148	74.85	62,237	-	0.05463	0.01470	0.03993	17.09	10.07	7.02
64	81,901	71.84	58,837	-	0.07468	0.01594	0.05874	16.33	9.66	6.67
65	80,556	67.58	54,443	-	0.07145	0.01770	0.05376	15.58	9.30	6.28
66	79,091	63.92	50,552	-	0.07155	0.01977	0.05178	14.85	8.90	5.95
67	77,486	60.57	46,936	-	0.07536	0.02201	0.05335	14.13	8.49	5.64
68	75,734	57.30	43,399	-	0.08767	0.02420	0.06347	13.43	8.11	5.32
69	73,841	53.62	39,594	-	0.09656	0.02649	0.07007	12.74	7.78	4.96
70	71,814	49.81	35,770	-	0.10004	0.02920	0.07083	12.07	7.46	4.61
71	69,640	46.23	32,192	-	0.10562	0.03247	0.07315	11.41	7.14	4.27
72	67,293	42.79	28,792	-	0.13253	0.03598	0.09655	10.77	6.90	3.87
73	64,748	38.57	24,976	-	0.12706	0.04085	0.08621	10.15	6.70	3.45
74	61,984	35.17	21,802	-	0.12914	0.04630	0.08284	9.56	6.46	3.10
75	58,990	32.19	18,987	-	0.13032	0.05233	0.07799	8.99	6.20	2.79
76	55,778	29.60	16,513	-	0.14083	0.05862	0.08221	8.45	5.93	2.52
77	52,369	27.09	14,187	-	0.15645	0.06525	0.09120	7.93	5.69	2.24
78	48,788	24.53	11,968	-	0.17702	0.07211	0.10491	7.45	5.53	1.92
79	45,076	21.85	9,849	-	0.18085	0.08003	0.10082	6.99	5.39	1.59
80	41,277	19.55	8,068	-	0.17707	0.08890	0.08817	6.55	5.23	1.32
81	37,438	17.73	6,639	-	0.18194	0.09807	0.08387	6.14	5.04	1.10
82	33,606	16.16	5,431	-	0.20432	0.10704	0.09727	5.75	4.87	0.88
83	29,824	14.49	4,322	-	0.20400	0.11830	0.08571	5.38	4.72	0.66
84	26,138	13.16	3,440	-	0.23496	0.12831	0.10665	5.04	2.00	3.04
85~	114,661	9.21	10,558	-	-	-	-	4.71	3.48	1.23

表3 労働力生命表(つづき)

(2) 女

年 齢	静止人口	労働力		労働力への加入率	労働力からの離脱率			平均余命		平均余命と平均労働力余命との差
		率	数		すべての原因による	死亡による	引退による	一般	労働力	
x	nLx	$nW_x(\%)$	$nLwx$	a_x	${}_n\bar{q}_x^s$	${}_n\bar{q}_x^d$	${}_n\bar{q}_x^r$	e_x	e_{wx}	$e_x - e_{wx}$
14	99,211	--	--	0.01868	--	--	--	--	--	--
15	99,194	1.87	1,853	0.02949	0.00019	0.00019	--	66.23	45.09	21.14
16	99,175	4.82	4,778	0.01572	0.00022	0.00022	--	65.24	44.10	21.14
17	99,154	6.39	6,336	0.22419	0.00025	0.00025	--	64.25	43.11	21.14
18	99,129	28.82	28,564	0.24903	0.00028	0.00028	--	63.27	42.12	21.15
19	99,102	53.73	53,242	0.11383	0.00029	0.00029	--	62.28	41.13	21.15
20	99,073	65.11	64,508	0.10328	0.00030	0.00030	--	61.30	40.14	21.16
21	99,043	75.44	74,720	0.02434	0.00031	0.00031	--	60.32	39.16	21.16
22	99,012	77.88	77,108	--	0.00360	0.00032	0.00328	59.34	38.23	21.11
23	98,981	77.62	76,830	--	0.07237	0.00032	0.07205	58.36	37.35	21.01
24	98,948	72.03	71,270	--	0.10101	0.00033	0.10068	57.38	36.47	20.90
25	98,913	64.78	64,071	--	0.10842	0.00034	0.10808	56.40	35.59	20.80
26	98,877	57.77	57,125	--	0.09157	0.00037	0.09120	55.42	34.71	20.70
27	98,839	52.50	51,894	--	0.06908	0.00040	0.06868	54.44	33.83	20.61
28	98,799	48.90	48,309	--	0.03812	0.00043	0.03768	53.46	32.94	20.51
29	98,755	47.05	46,468	--	0.00466	0.00046	0.00420	52.48	32.06	20.42
30	98,709	46.86	46,251	0.00616	0.00048	0.00048	--	51.50	31.17	20.34
31	98,661	47.47	46,837	0.01209	0.00050	0.00050	--	50.53	30.28	20.25
32	98,611	48.68	48,006	0.01736	0.00053	0.00053	--	49.55	29.38	20.17
33	98,559	50.42	49,693	0.01844	0.00058	0.00058	--	48.58	28.49	20.09
34	98,502	52.27	51,482	0.02131	0.00063	0.00063	--	47.60	27.59	20.02
35	98,440	54.40	53,549	0.02023	0.00069	0.00069	--	46.63	26.69	19.95
36	98,372	56.42	55,504	0.02045	0.00075	0.00075	--	45.66	25.79	19.88
37	98,299	58.47	57,474	0.01687	0.00082	0.00082	--	44.70	24.88	19.81
38	98,219	60.16	59,085	0.01585	0.00089	0.00089	--	43.73	23.98	19.75
39	98,131	61.74	60,590	0.01736	0.00097	0.00097	--	42.77	23.07	19.69
40	98,035	63.48	62,234	0.01695	0.00106	0.00106	--	41.81	22.16	19.64
41	97,931	65.18	63,830	0.00975	0.00116	0.00117	--	40.85	21.25	19.59
42	97,817	66.15	64,711	0.00638	0.00127	0.00127	--	39.89	20.34	19.55
43	97,693	66.79	65,253	0.00245	0.00138	0.00138	--	38.94	19.43	19.51
44	97,558	67.04	65,402	0.00127	0.00149	0.00149	--	37.99	19.21	18.78
45	97,413	67.17	65,428	--	0.00840	0.00160	0.00679	37.05	19.00	18.04
46	97,256	66.71	64,879	--	0.00864	0.00173	0.00691	36.10	18.15	17.95
47	97,086	66.25	64,318	--	0.01468	0.00189	0.01279	35.16	17.35	17.81
48	96,902	65.40	63,374	--	0.02088	0.00207	0.01881	34.23	16.64	17.59
49	96,700	64.17	62,051	--	0.02323	0.00227	0.02096	33.29	15.98	17.31

表3 労働力生命表(つづき)

(2) 女(つづき)

年 齢	静止人口	労働力		労働力への加入率	労働力からの離脱率			平均余命		平均余命と平均労働力余命との差
		率	数		すべての原因による	死亡による	引退による	一般	労働力	
x	nL_x	$nW_x(\%)$	nL_{wx}	a_x	${}_n\bar{q}_x^s$	${}_n\bar{q}_x^d$	${}_n\bar{q}_x^r$	e_x	e_{wx}	$e_x - e_{wx}$
50	96,478	62.82	60,609	—	0.02405	0.00248	0.02156	32.36	15.33	17.03
51	96,236	61.47	59,152	—	0.03145	0.00270	0.02875	31.44	14.73	16.71
52	95,973	59.70	57,292	—	0.02469	0.00293	0.02176	30.52	14.11	16.42
53	95,688	58.40	55,877	—	0.03499	0.00315	0.03184	29.61	13.50	16.11
54	95,382	56.53	53,922	—	0.04981	0.00337	0.04644	28.70	13.03	15.67
55	95,053	53.90	51,237	—	0.04398	0.00363	0.04035	27.79	12.60	15.20
56	94,702	51.72	48,983	—	0.03910	0.00390	0.03520	26.89	12.08	14.81
57	94,326	49.90	47,068	—	0.04276	0.00419	0.03856	25.99	11.53	14.46
58	93,923	47.97	45,055	—	0.05159	0.00453	0.04706	25.10	11.02	14.07
59	93,487	45.71	42,731	—	0.07496	0.00490	0.07005	24.21	10.67	13.54
60	93,012	42.50	39,528	—	0.06687	0.00545	0.06142	23.32	10.37	12.95
61	92,488	39.88	36,885	—	0.05782	0.00608	0.05174	22.44	9.96	12.49
62	91,911	37.81	34,752	—	0.07166	0.00667	0.06499	21.58	9.54	12.03
63	91,277	35.34	32,261	—	0.07121	0.00739	0.06382	20.71	9.16	11.56
64	90,581	33.08	29,964	—	0.08444	0.00816	0.07628	19.86	8.80	11.06
65	89,813	30.55	27,434	—	0.08605	0.00907	0.07698	19.02	8.48	10.54
66	88,965	28.18	25,073	—	0.07823	0.01011	0.06812	18.19	8.11	10.08
67	88,034	26.25	23,112	—	0.09622	0.01115	0.08507	17.36	7.74	9.63
68	87,009	24.01	20,888	—	0.10528	0.01239	0.09289	16.55	7.43	9.12
69	85,878	21.76	18,689	—	0.12389	0.01368	0.11020	15.75	7.20	8.55
70	84,634	19.35	16,374	—	0.11458	0.01536	0.09922	14.96	6.97	8.00
71	83,267	17.41	14,497	—	0.12229	0.01719	0.10510	14.19	6.70	7.49
72	81,756	15.56	12,724	—	0.15619	0.01913	0.13705	13.42	6.53	6.89
73	80,076	13.41	10,737	—	0.13745	0.02212	0.11532	12.68	6.39	6.29
74	78,196	11.84	9,261	—	0.15194	0.02531	0.12662	11.95	6.22	5.74
75	76,083	10.32	7,854	—	0.14856	0.02926	0.11931	11.25	6.04	5.20
76	73,716	9.07	6,687	—	0.15023	0.03355	0.11669	10.57	5.83	4.73
77	71,089	7.99	5,683	—	0.16269	0.03812	0.12456	9.91	5.63	4.28
78	68,199	6.98	4,758	—	0.19509	0.04287	0.15222	9.29	5.52	3.77
79	65,035	5.89	3,830	—	0.17533	0.04954	0.12579	8.68	5.42	3.26
80	61,597	5.13	3,158	—	0.18489	0.05630	0.12860	8.11	5.27	2.84
81	57,891	4.45	2,574	—	0.21381	0.06297	0.15084	7.57	5.20	2.36
82	53,948	3.75	2,024	—	0.18148	0.07246	0.10902	7.05	5.10	1.95
83	49,813	3.33	1,657	—	0.18652	0.08176	0.10475	6.56	4.90	1.66
84	45,515	2.96	1,348	—	0.20012	0.09191	0.10821	6.09	2.00	4.09
85~	245,143	1.78	4,355	—	—	—	—	5.66	3.59	2.07